

請 願 文 書 表
(令和3年第3回定例会)

請 願 第 5 号	令和3年8月30日受理
付 託 委 員 会	総務常任委員会
件 名	日本政府に核兵器禁止条約の意見書の提出を求める請願
紹 介 議 員	飯 川 英 樹 議員
請 願 要 旨	<p>【請願要旨】</p> <p>日本政府は、来年春に開催される核兵器禁止条約第1回締約国会議にオブザーバーとして参加し、核兵器禁止条約を育てるための道を探ってください。核兵器による惨禍を最もよく知るわが国だからこそ、条約に記された核実験などの被害者への援助について、どの国よりも貢献できるはずです。</p> <p>そして、一日も早く人道主義を根幹とする核兵器禁止条約に署名し、批准することを求めます。</p> <p>以上の要旨の意見書を日本政府に提出することを、請願いたします。</p> <p>【請願要旨への補足】</p> <p>① 昨年8月の「戦後75年世論調査」では、日本は核兵器禁止条約に「参加するべきだ」と72%の人が答え、その理由について62%の人が「日本は唯一の戦争被爆国だから」としています。</p> <p>② 八千代市も、1987年9月に「平和都市宣言」を制定し、その中で「非核三原則が堅持されるとともに、平和を脅かす核兵器の廃絶」をうたっています。</p>